

# 東京宝島チャレンジプロジェクト

## ○ 目的

各島の地域ブランドコンセプトに基づき実施する、島の付加価値を高め地域の持続的な発展を目指す取組を一步進め、**複数の島しょにまたがる広域的取組を支援**するため、新たなサービスの起業及び事業化に向けたチャレンジを支援

## ○ 募集対象

観光客の誘致、地域産品の磨き上げ・魅力発信や、関係人口の創出や移住定住の促進に向けた、医療、住宅、仕事等の分野における暮らしやすい地域づくり等、**地域資源を活かした地域産業・経済の活性化**といった、**島しょ地域が抱える地域課題を解決し、一層の魅力向上**につながるプロジェクト

## ○ 支援内容

- ✓ 原則3カ年のプロジェクト事業費を上限1億円程度支援
- ✓ プロジェクトの実現可能性を高めるため、関連分野に強みを持つ  
パートナー企業とのマッチングを支援
- ✓ 支援期間中のアドバイザーによる伴走支援を実施

## ○ スケジュール

～R6年9月			R6年10月～R7・3月	R7年度	R8年度
プロジェクト募集	書類審査 (1次審査)	2次審査	プロジェクト支援		
					1

## てらすワークショップ

**現状：**運動部の部員や練習試合など実践形式の練習が不足。また、観光客が一部季節に集中し、閑散期は、・進学などで一度島外に出た子ども世代のUターンがとても少ない。

**取組：**以下の取組から「島しょでスポーツがしたい」という機運を醸成

①**各島の実態にあわせた新たなスポーツ観光大使を創出。**継続的な島内へのスポーツ誘致を実施。行政・企業との連携してプロジェクトと推進。

②閑散期のスポーツ・文化体験プログラムを創出し、閑散期の来島者増加を図る。**大島・神津島での展開を予定。後年度は新島での展開を予定。**

### 島スポプロジェクト ~島でスポーツをしよう~

【目指すところ】  
スポーツをきっかけに交流人口を増やし  
子供たちがスポーツを通じて  
夢を描ける島にする



## (株)ネクセライズ

**現状：**発電は島内の発電所に依存しており、発電に必要な燃料は本土からの海上輸送に依存。

**取組：**災害時へのレジリエンス強化等の観点も見据え、**太陽光発電を普及促進**すべく以下の取組を実施。①本土&島内事業者の協働体制構築②島内事業者の自立化に向けた教育訓練サービス開始③島しょ地域での点検保守サービスを開始④島内イベントで太陽光発電のある暮らしの普及啓発。**新島・式根島で取り組みを開始し、大島支庁管内に展開を予定、11島の実施も可**

### 再エネで宝島の 災害レジリエンス×ゼロエミ化に貢献

株式会社ネクセライズ



## 合同会社とり

**現状：**①耕作放棄地が増加している他、島独自の農作物の認知度が低い②夏季は観光客が集中し宿不足等の課題が生じる一方で、オフシーズンは宿余りの状況。

**取組：**①**耕作放棄地を開墾**し農業規模を拡大。**収穫体験プログラムを実施**し農作物の認知度を向上②農作物の収穫体験プログラム等を夏季以外に実施。**宿泊体験と連動**させることでオフシーズンの来島誘致および宿泊業の活性化を狙う。

**新島での展開を予定、後年度は式根島をはじめ八丈島、利島等への展開を予定。**

### 心まで美しく 東京離島リトリート

年間を通じて島の文化と特産品に触れる  
美・健康ツーリズム



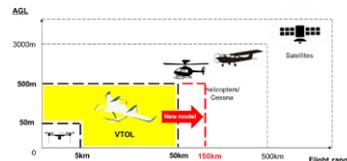
## エアロセンス (株)

**現状:** 各島の物流は、船舶輸送に依存しているが、船舶の維持費用の増大等により減便をせざるを得ず、物流ニーズを満たし続けることが困難な見込。

**取組:** **式根島にドローン拠点を設置**。本土からのドローン物流を可能とし、災害時や船舶の故障時に備えた円滑な物流網を構築。物流の他、災害時の被害状況確認や3次元データによる観光コンテンツも創出。**式根島での拠点設置および大島・三宅支庁管内を中心に展開**。後年度は父島・母島間で展開を予定。



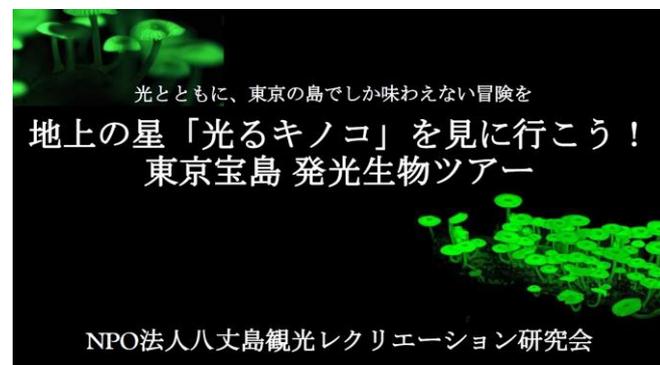
VTOL はドローン新時代の幕開け。衛星・セサナ・ヘリよりも、高精度・高精度・低価格



## NPO法人八丈島観光レクリエーション研究会

**現状:** 観光客が夏季に集中しており、体験できるアクティビティはマリンスポーツ等の日中に行うものが中心。宿泊の動機付けに繋がる閑散期のナイトコンテンツや好奇心を刺激する親子向け探求コンテンツ、また情報発信自体が不足。

**取組:** 東京の島しょ地域に自生する**発光生物 (光るキノコ、夜光虫等) をモチーフとしたナイトタイムツアーを企画**。閑散期を含む通年で楽しめる光を取り入れた屋内展示のコンテンツ拡充。現地を訪れないと参加できない**クイズラリーも実施**し認定証を発行する等、来島意欲を醸成。**八丈島での展開を予定**。後年度は三宅島・父島・母島での展開を予定。



NPO法人八丈島観光レクリエーション研究会

## 小笠原グリーン (株)

**現状:** ①島の経済規模の内約65%が都や国の補助金に依存。自律的な経済循環が構築できていない②②森林の観光活用は為されていますが、潜在価値 (森林の多面的機能) を100%引き出しながら経済性を持たせるような施策が少ない。

**取組:** ①樹種特性を調査し炭素吸収量を算出。**カーボンクレジットによるCo2排出量売買による経済循環を実現**。②**電気式木材乾燥所を設置**し商品の生産体制を強化。ブランドストーリーを展開し高付加価値化を目指す。**父島・母島での展開を予定**。後年度は八丈島での展開を予定。

令和6年度島しょ地域のブランド化に向けた東京宝島チャレンジプロジェクト

小笠原グリーン株式会社

**小笠原カーボンクレジットによる新しい経済価値の創出**

